

原水爆禁止 2019 年世界大会が「核兵器のない平和で公正な世界のために」をテーマとして、核兵器廃絶を望む多くの方々の参加のもと開催されますことに心から敬意を表します。

原爆投下から 74 年を迎え、核不拡散条約（NPT）発効 50 年の NPT 再検討会議及び核兵器禁止条約発効への動きが注目される中、戦争や核兵器のない平和な世界の実現は、万国共通の願いであり、本町におきましても非核平和の町宣言をさせていただいております。

この世界大会を契機として、多くの方々が核兵器廃絶への思いをさらに深められ、その思いが輪となり大きく広がることを切に願っております。

原水爆禁止 2019 年世界大会が開催目的を達成され、盛会のうちに終了できますことを心からお祈り申し上げましてメッセージとさせていただきます。

令和元年 6 月 26 日

岩手県矢巾町長 高橋 昌造